

# 補習校便り

2017年度第1号 2017年4月8日発行 チューリッヒ日本人学校日本語補習校  
ホームページ [www.jszurich.ch](http://www.jszurich.ch)

## ご入園、ご入学、ご進級おめでとう



校長 長森 千枝

新入生のみなさん、ご入園ご入学おめでとうございます。入園児14名、小学1年生24名、中学1年生13名の新入生が本日入学式を行い、新年度が始まりました。

在校生の皆さん、ご進級おめでとうございます。今日から、新しい目標を掲げて国語学習と向き合いましょ。新しい国語の教科書をもらい、新しい学年の学習への期待に胸を弾ませていることでしょう。この思いを忘れずに1年間がんばりましょ。

補習校の授業は、土曜日の2時間だけです。毎週土曜日に学習したことを、宿題をして復習ましょ。毎日少しずつ積み重ねていくことが必要です。日頃、皆さんが日本語に触れる時間は、他の言語と比べるとあまりにも少なすぎるからです。幼稚部の皆さんも、家庭で日本語をたくさん話ましょ。小学部以上の皆さんは、何度も繰り返し音読をましょ。毎日のほんの少しの積み重ねにより、音読の上達が目に見えて分かり、教科書の漢字が読めるようになります。それが自信と楽しさにつながり、がんばろうという意欲につながっていきます。新しいことを学ぶ、知っていることをさらに深める喜びを感じながら、補習校の仲間と一緒にがんばりましょ。1年後、国語力がどれほど伸びているかが楽しみです。

来年は、創立30年を迎えます。30周年目にあたる今年の11月には、記念式典を挙ります。本年度も、保護者の皆様方のご協力やご支援をいただきながら、これまで受け継がれてきた補習校を未来につなげていけるよう微力ながら全力を尽くしてまいります。補習校で国語を学び、将来世界へはばたいていく子どもたちは、大きな可能性を内に秘めています。家庭と学校で子どもの学びを支えましょ。皆で力を合わせて日本語があふれるすばらしい補習校をつくっていきましょ。どうぞよろしくお願いたします。

## 卒業式 (2017年3月18日)

卒園児20名、小学部卒業生16名、中学部卒業生14名、高等部卒業生2名

補習校で学んだ児童生徒が、自分の夢に向かって未来を切り拓いていってくれることを願います。長年補習校に毎週通い、根気強く学習に励み、現地校学習とも両立させました。国語の力を伸ばし、日本の文化も身につけ、巣立っていった卒業生の大いなる活躍を祈ります。



# お願い



## ① 欠席

必ず担任、もしくは学校 [hoshukoz@hotmail.com](mailto:hoshukoz@hotmail.com) にご連絡ください。  
ただし、土曜日になってのご連絡は、直接学校に電話でお願いします。

## ② 学校への問い合わせ

Eメールでいつでも受け付けています。また、電話は土曜日をお願いします。なお、補習校にメールを送られても、万が一返信が来ない場合は、メール以外の方法でご連絡ください。メールが届いていないことがあります。

## ③ 欠席の場合の宿題送付用大型封筒

切手(2フラン)を貼って、宛名・住所を書き、担任に提出してください。小学部は同様に宛名・住所を書き、4フランを貼った大型封筒も提出してください。教科書ワークを送るときに使用します。また、昨年度の未使用封筒は、新担任に渡してあります。

## ④ 証明書発行

チューリッヒ日本人学校及び日本語補習校が発行する「成績証明書」「在学証明書」「授業料納入証明書」その他の**証明書発行手数料**は一通7フランです。**成績証明書**は①名前②何年生のもの③前期、後期、1年分のいずれかを明記したメモを7フランとともに担任に渡してください。

## ⑤ クラス変更希望

やむを得ずクラス変更を希望する場合は、担任を通して書面で、学校に申し出てください。結果につきましては、後日学校の方から連絡します。

## ⑥ 全日制への体験入学に関して

ご質問は、直接全日制にお尋ねください。ただし、申込用紙は補習校でもお渡しできます。

## ⑦ 日本人学校敷地内(正面/裏とも)への車両の乗り入れはご遠慮願います。

## ⑧ 学校でも指導をしていますが、学校内では日本語を使うようお子さんに言いかかせてください。

## ⑨ 質問や要望がございましたら、気軽にお声を掛けてください。土曜日は、一日中学校にあります。

補習校校長

### ～安全面に関して～

- ・2階・3階扉は、必ず閉めるようにしてください。児童生徒が安心して授業を受けるためにご協力をお願いします。
- ・校舎裏口は、非常用で通常施錠された状態です。緊急時と、教員と一緒に時のみ、使用できます。校舎に誰でも入れることのないよう開け放しにしないでください。
- ・非常事態の際は、放送をよく聞き、指示に従ってください。

## ～施設に関して～

授業時間外は、安全上、図書室の他、休憩室を使うようにしてください。

- ① **休憩室**（食事も談笑もできます。）
  - 学習室1（113教室） 2階（スイス1階）技術・図工室と裏口の間の教室の空き時間は13：00～16：00です。
  - 学習室2（201教室） 3階（スイス2階）右いちばん手前は一日（9：00～16：00）開放です。
- ② **校舎使用願い** 学校内の施設を授業以外で使う場合は、**校舎使用願い**を出してください。担任か職員室に問い合わせてください。
- ③ 休み時間に**おやつ**を食べてもいいですが、**必ず教室で座って**食べてください。また、スナック菓子、ガムは禁止です（掃除が行き届きません）。
- ④ 空き缶、ペットボトル、古新聞、外での飲食の**ごみは持ち帰ってください**。
- ⑤ 図書室、体育館、外グラウンドを開放していますが、授業時間以外のお子様の安全は、保護者の責任において守り、監督してください。
- ⑥ 下校時刻は、午後4時20分です。
- ◎ 気持ちよく利用できるように、以下の決まりを守ってください。

### 図書室の決まり（保護者の方も守ってください。）

- ① 図書室の利用
  - ・ 海外で特に貴重である図書は、大切に扱う。
  - ・ 利用者が読書を楽しめるよう**静かに**利用する。
  - ・ 利用した本は、元の場所に整えて返却する。
  - ・ 利用した机、椅子の整理。
  - ・ 土足禁止 飲食禁止。
  - ・ パソコン、ビデオやDVDは教材用です。使用できません。
  - ・ 図書室で読まれた新聞はお持ち帰りください。
  - ・ **図書室は午後4時まで利用できます。**
- ② 貸し出し・返却
  - ・ 児童生徒、保護者は図書カードを用いて本を借りる。
  - ・ 一回に借りられる冊数は、学期中：3冊まで、長期休業中：5冊までとする。
  - ※新刊図書については、学期中、長期休業中：1冊までとする。
  - ・ 借りられる期間：学期中は2週間、長期休業中はその期間とする。
  - ・ 長期休業中に図書室に行くときは、必ず職員室の全日制の先生に声をかける。



### 体育館の決まり



- 体育館は土足禁止。靴を脱ぐか、上履きに履き替えてください。
- 体育館内は飲食禁止。
- 用具室入室禁止。
- マットレス、のぼり棒、吊り輪は、使用禁止。(監督者がいないので、危険)
- 体育館遊具は大切に扱い、使用後は必ず箱に戻してください。
- 体育館は午後4時まで使用できます。



### 運動場の決まり

- バスケットボール、サッカーボール、野球道具は必ず箱に戻してください。ボールをなくしたときは必ず職員室の先生に報告してください。
- 学校の遊具は午後4時まで使えます。4時以降は、自分で持ってきた遊具で遊べます。
- バスケットボールは、アスファルト・コンクリート上でのみ使えます。
- 飲み物を飲んでも構いません。ペットボトル、缶、ビン類は持ち帰ってください。

## お知らせ

### ① 日本人学校強靱化計画に伴う校舎一部工事について

昨今の国際治安情勢に伴い、日本国政府から要請・援助を受け、危機管理強化のために校舎一部工事を実施します。

時期：4月以降5月末予定

内容：3階非常階段出口の防弾窓設置、出入り口3か所の防犯・防火扉設置、窓飛散防止フィルム貼付

・ハード面の強化だけでなく、避難訓練等を通して危機管理意識向上の推進に努めます。ご理解とご協力をお願いします。

### ② 1回の転級願い（児童が1日のみ、自分のクラスで授業を受けられないため、別の時間帯のクラスで授業を受けることについて）

年度内に1回、1週間以上前(前の週の土曜日)までに連絡があった場合のみ変更を許可します。

なお、変更については、教室の大きさと授業内容を考慮し、受け入れる担任が可否を決定し、校長が承認しますので、担任にご相談ください。また、理由として「友達の誕生日会に出席するため」「家庭での都合上」という自己都合はお断りしていますので、あらかじめご了承ください。やむを得ず自分のクラスで学習継続が難しくなった場合は、長期的な転級も可能ですので、ご相談ください。

### ③ 皆勤賞は、補習校全授業日（土曜日）を一日も欠席せずに登校したものを対象とします。

- ④ 2017年度の**運動会**は、6月に行われます。雨天の場合も陸上競技場隣接の市立体育館にて決行です。**授業はありません。**
- ⑤ **各種コンクールの応募要項**が出始めました。俳句など取り組みやすいものに応募させてみてください。賞をもらうと、子どもの励みになり、自信につながります。
- ⑥ **補習校はHSKに登録していません**（登録できるのはチューリッヒ州で各言語につき一校だけです。）また、補習校の目的とHSKの目的は違います。いつでも説明しますので、校長に尋ねてください。



### Nさんによる熊本地震被災者へのメッセージ活動

熊本地震被災者にメッセージを送りたいとスイス人のNさんという方から教室使用の依頼がありました。以上の日程で行います。

当日は、できるだけ多くの方にお立ち寄りいただき、熊本地震被災者にメッセージを書いてくださるようご協力をお願いします。（日時等は学校へお問い合わせください。）

### 和太鼓の練習 ボランティアで教えてくださる方を募ります



ただ今、保護者の方々のご指導とご協力のもと、運動会を目指して活動しています。

今後、より多くの保護者の皆様がボランティア活動として和太鼓を子どもたちに教え、伝えてくださることを願っています。

### ボランティア募集中 芝刈り・運動会・図書ボランティア

土曜日は、恵まれた環境のもと、子どもたちがのびのびと活動できます。子どもたちのよりよい学校環境づくりのため、多方面にわたり、活気あふれる学校づくりに、より多くの方にご支援とご協力をいただけますようよろしくお願いいたします。



こんなときは、ここに



問い合わせ	問い合わせ先
成績証明書・在学証明書	証明書を発行する担任
学校に関するメール 担当者との連絡が取れないとき	学校メール <a href="mailto:hoshukoz@hotmail.com">hoshukoz@hotmail.com</a>
授業料納入証明書	週日事務局
校舎使用願い	担任あるいは、土曜日職員室
図書	M、T
その他	学校メール、土曜日職員室、土曜日電話

### 2017年度校時表

掲載できません。土曜日に学校までお問い合わせください。



## 2017年度行事予定表

掲載できません。土曜日に学校までお問い合わせください。



目標を持ってがんばろう。今年も実施します！！

- 1 **校内漢字総復習試験**（今年度は本日4月8日に実施）  
小2以上全員受験します。毎年、新年度始業日に実施、在籍する学年で習った新出漢字を中心に  
出題し、70点以上が合格です。
- 2 **各種コンクール**  
海外から応募できる日本国内の作文コンクールなどに応募しています。「海外子女文芸作品」  
「国際ユース作文」「全国書画展覧会」などの各コンクールです。毎年入賞者を出し、  
学校奨励賞も受賞しています。
- 3 **漢字能力検定試験、日本語能力試験、英語検定試験**の詳細は決まり次第お知らせします。
- 4 **「補習校便り」**  
「子どもの広場」のページに子どもたちの作品を載せています。子どもたちの新鮮な目が  
作文に生き生きと表現されていて、保護者の皆様からも好評をいただいています。
- 5 **学校文集「とんがりぼうし」**  
1年に1度、全日制と合同で発行する作文集。学年表紙は写真入りで、補習校で学んだ貴重な  
思い出となります。



補習校とは以下のような学校です。年度初めに、「補習授業校の性格」を一読ください。

## 補習授業校の性格 文部科学省ホームページ「補習授業校の性格」より

### 補習授業校の設置目的

補習授業校は、現地校に通学する児童生徒が、【対象】  
再び日本国内の学校に編入した際にスムーズに適応できるよう、【目標】  
基幹教科の基礎的・基本的知識・技能および日本の学校文化を、【内容】  
日本語によって学習する【方法】教育施設である。

### 補習授業校の意義

補習授業校+現地校・インターナショナルスクールという就学形態を経て帰国した児童生徒を対象とした追跡調査によると、帰国後スムーズに適応する条件として以下の3点が挙げられる。  
i 補習授業校の勉強をしっかりとやること。ii 家庭内では日本語を使うこと。iii 日本語の本を読むこと。

### 補習授業校の特徴

年度初め等の節目には、補習授業校についてあらためて説明し、次のことを発達段階に即して説明する。

目的：再び日本の学校で勉強するための学習と生活の基礎基本を身につけること。

方法：①全員の積極的な参加で授業が成り立つこと。

②家庭学習と教室学習とが総合されて学習目標が達成されること。

### 教室学習と家庭学習との関係

①補習授業校では、教室学習と家庭学習とが五分五分の重要さをもっている。学習の進行に係わる。このことを理解して臨むのが補習授業校の学習集団の一員としての前提条件である。

②復習の励行・家庭学習の習慣化・宿題や提出物の期限厳守は、補習授業校の一員としての務めである。

③運営委員会・校長・担任は、保護者と児童生徒に対し、それぞれ担当する機会にこのことを周知する必要がある。

《家庭は第二の教室、保護者は第二の担任》

補習校は、国語教科書を使っての学習のため、家庭での学習の積み重ねが必要です。また、補習授業校である限り、守っていかなければならないことがあります。しかしながら、本校では、文科省から離れ、子どものペースに合わせて進む国際部も設置しています。国際部や国語クラスは集まる人数で開設・増設が決まります。

学習が困難になってきた場合は、国語学習を継続していく方法を見つけるために担任、校長に相談するようにしてください。細かく支援していきたいと思っています。

日本語能力試験 合格おめでとうございます

N1合格者 中3 S

補習校便り前号に記載漏れがありました。お詫びいたします。

T先生、第二子ご出産おめでとうございます

2017年3月29日 Aくん誕生





## 担任（職員）紹介

### ぼくのせんせい、わたしのせんせい

担任氏名	I
趣味	読書、紙工作、お遊戯の創作
幼稚部：	季節や日本の行事にふれながら「遊び」をとおして日本語に親しみを持てるような活動を心がけています。子どもたちがきらきら輝くことができ、またほっとできるような、笑顔あふれる園をめざします。一緒に輪になって歌って踊り、楽しい工作をしましょうね。

担任氏名	U
趣味	てんとうむし集め&放し飼い
ひと言：	Aller Anfang ist schwer! Das mag in einem gewissen Sinne wahr sein; allgemeiner aber kann man sagen: aller Anfang ist leicht, und die letzten Stufen werden am schwersten und seltensten erstiegen. (Johann Wolfgang von Goethe) 何事も初めは難しい！ある意味では真理かもしれないが、一般的には、何事も初めは簡単だ。最後の段階に登ることこそいちばん難しく、これを登り得る人は稀にしかいないのだ。
全員に：	ご家庭でたくさん日本語の会話をしましょう。子どもたちが何かを言おうとして、言葉が続かなくても待ってあげてください。いちばん大切なことは、子どもたちの言おうとしている言葉を最後まで聞いてあげるといことです。
小学1年1組：	「毎日学習に取り組む」という習慣づけが大事です。声に出して読む音読で言葉を理解しているかが分かります。一日一回は誰かに聞いてもらいましょう。
中学3年1組：	最終学年です。みんなにとって実り多い、思い出深い一年となるようにしていきましょう。

担任氏名	M
趣味	庭仕事、ピアノ
ひと言：	今年度も分かりやすく楽しい授業を目標に、児童一人ひとりと丁寧に向き合い支援していきたく思います。
全員に：	『継続は力なり』補習校の子どもたちを見ていると、本当にそう思います。すぐには気付かないかもしれませんが、3年後、5年後、きっと違う自分に出会えるはずです。一緒にがんばりましょう。
小学1年2組：	今年も1年生を担当します。どんな子に会えるのか、楽しみにしています。毎週2時間の授業は、日本語に触れる大切な時間です。先生の話すことをしっかり聞いて、授業に参加しましょう。おうちでは、お母さん、お父さんといっしょに宿題にきちんと取り組みましょう。国語の勉強の仕方、国語の基礎をこの一年で身に付けましょう。
小学5年3組：	久しぶりに5年生を担当します。5年生では、目的や意図に応じて書いたり、話したりすることに、磨きをかけていきます。少人数のクラスで、積極的に意見を交わし合い、表現する力をより一層高めていきましょう。いっしょにがんばりましょう。

担任氏名	M
趣味	車のナンバーを見て、地名を覚えること。
ひと言：	授業や宿題を通して、児童・生徒のみなさんから私も多くのことを学ぶ毎日です。
全員に：	分からなくて、恥をかく。冷や汗をかく。宿題が終わらなくて、ベソをかく。日本語だけでなく、外国語を学ぶときには、いろいろなことを「かく」と思いますが、国語の授業では、「書く」ということは、みなさんが学んで、考えるためにとっても大切なことです。鉛筆の芯で、手が真っ黒になるまで、漢字や日記を書いていきましょう。
小学2年1組：	ことしから、まいしゅう かん字テストがあります。かん字のかたちもだんだんむずかしくなっていますが、いっしょにがんばりましょう。
小学4年2組：	みなさん、おひさしぶりです。また、みなさんといっしょに勉強するのが楽しみです。内よりもりだくさんですが、いっしょにがんばりましょう。



担任氏名	T
趣味	料理、ヨガ、スキー、フラワーアレンジメント
<p><b>ひと言</b>：共に学び、共に活動し、共に笑い合い、素敵な一年になるようにがんばっていきたいと思います。よろしくお祈りします。</p> <p><b>全員に</b>：自分の好きな日本語に触れる時間を見つけてほしいです。</p> <p><b>小学2年2組</b>：2年生は、自分の考えや思いをまとめて紹介するなど「書くこと」と「話すこと」のつながりが蜜になる学習が特徴です。家庭でもたくさん日本語でコミュニケーションをはかってください。</p> <p><b>小学3年1組</b>：3年生は、図表などの資料やインタビューなどから情報収集し、説明・報告する機会が増えます。普段から色々な本を読んで読解力をつけたり、自分の気持ちを文章で表したりすることに慣れてほしいです。</p>	

担任氏名	Y
趣味	水泳、音楽鑑賞、ワイン
<p><b>ひと言</b>：笑う門には福来る</p> <p><b>全員に</b>：土曜日は、日本語をいっしょに勉強する仲間に出会える日です。言葉のたから箱を作りましょう。</p> <p><b>小学3年2組</b>：国語辞典の使い方や、書道の時間など新しい学習がたくさんあります。読める漢字がふえて、読書が楽しくなりますよ。一年間、どうぞよろしくね。いっしょにがんばりましょう。</p> <p><b>小学5年1組</b>：お久しぶりです。5年生の教科書は一冊になりますが、難しい言葉がたくさん出てきます。しっかり音読して内容を読みとりましょう。「継続は力なり」です。</p>	

担任氏名	H
趣味	料理、旅行
<p><b>ひと言</b>：みんなが仲良く助け合えるクラス、そして、楽しく興味をもって取り組める授業を作っていきたいと思います。</p> <p><b>全員に</b>：補習校での週1回の授業を大切に。素敵な仲間と充実した時間を過ごしましょう。</p> <p><b>小学3年3組</b>：3年生では、国語辞典の使い方など新たなことをたくさん学びます。漢字も多く学ぶので、1つずつ確実に覚えていきましょう。授業の決まりを守り、元気に楽しく勉強しましょう。昨年度に続き、よろしくお祈りします。</p> <p><b>小学4年1組</b>：4年生では、漢字を多く学びますが、こつこつと学習すれば大丈夫です！毎日少しでも日本語の勉強する時間を持ちましょう。授業での決まりを守り、国語を楽しく勉強しましょう。またみなさんと勉強できるのを楽しみにしています。</p>	

担任氏名	T
趣味	ピアノ演奏、ヨガ、段ボールのおもちゃ作り
<p><b>ひと言</b>：『失敗は成功のもと』子どもたちが間違いを恐れずに、新しい挑戦を楽しむことができる授業作りをしたいと思います。よろしくお祈りします。</p> <p><b>全員に</b>：補習校で学ぶことを通して、漢字などの国語の知識だけでなく、継続して学習する習慣を得られることができます。それは、人が成長する上でとても大きな財産になります。また、新しい言葉との出会いや、友達と励ましあい学ぶ経験は、人生の宝物になります。自分の中に、たくさんの財産や宝物を残していきましょう。</p> <p><b>小学3年3組（代行）</b>：1日だけですが、みんなで楽しい授業にしましょう。3年生では、国語の辞書の引き方など、たくさん新しいことを学びます。多くの新しい漢字にも出会います。毎日教科書を音読し、おうちの方にも聞いてもらいましょう。習った漢字や言葉を使い、日記を書きましょう。</p> <p><b>小学4年1組（代行）</b>：1日だけですが、みんなが興味を持って国語に取り組むことができる授業にしたいと思います。4年生で学ぶ漢字の量はとても多くて、補習校の勉強が大変だと感じるかもしれません。失敗をしながらでも、自分を信じて一步一步地道に練習していけば、大丈夫です。</p>	

担任氏名	T
趣味	ハイキング、ヨガ、映画や芸術鑑賞、アロマ
<p><b>ひと言：</b>「難しいことを易しく、易しいことを深く、深いことを愉かに」をモットーに取り組んでまいります。</p> <p><b>全員に：</b>国語とは、「本文中に書かれていることをどう答えるか？」という教科だと思いませんか。本文中にヒントや答えがかくれているので、それを「探す」と思えば、学習がいつそう楽しくなります。</p> <p><b>小学5年2組：</b>物語の作者の思いやテーマ、説明文の筆者の主張を見つけることが大切です。また、今まで学習してきた表現力のレベルアップも必要です。いろいろなことに興味をもち、新しく覚えた言葉を使って、自分の表現に活かすことができるよう、豊かな言葉の使い手になりましょう。皆さんの国語力が、この1年間でどのように成長していくのか、とても楽しみです。</p> <p><b>中学1年2組：</b>中学部ご入学おめでとうございます。日常生活の中から目的や場面に応じ、話す力や聞く力、読み書きの力をさらに身に付けていきましょう。また古典では、文語のきまりや訓読の仕方を知り、古典特有のリズムや世界を楽しみながら味わいましょう。皆さんといっしょに学習するのを楽しみにしています。</p>	

担任氏名	T
趣味	ビーズアクセサリ作り、ガーデニング、茶道（表千家）
<p><b>ひと言：</b>宿題は自らやりたいと望んでするものです。自分のために宿題をやりましょう。</p> <p><b>全員に：</b>日本語を学ぶ楽しさを見つけてください。楽しければ日本語も早く身につきます。</p> <p><b>小学5年2組（代行）：</b>意味がわからず読めない言葉は、使うこともできません。一日5分でよいので、家庭での音読練習は欠かさずしましょう。漢字練習は一度に10回書くよりも、一日2回ずつ、五日間続けた10回のほうが覚えられます。毎日少しずつ、楽しみながら学びましょう。</p> <p><b>高等部：</b>今年度のハイライトは中島敦の「山月記」、詩人になる夢破れ、虎に変身してしまった男の話です。漢文は「論語」、孔子の教えは2500年の時を超えた今でも、私たちにさまざまなことを考えさせてくれます。教科書の他、新聞記事も取り上げます。百人一首かるた大会も計画しています。楽しみにしててください。</p>	

担任氏名	T
趣味	四季の変化を楽しみながら散歩すること・いけばな
<p><b>ひと言：</b> 子どもたちとこの一年がどんなものになるのか、今からわくわくしています。一人一人と誠実に向き合う教員でありたいです。</p> <p><b>全員に：</b>日本語でたくさん話しましょう。廊下ですれ違う人に元気に挨拶しましょう。みんな補習校の仲間です。</p> <p><b>小学6年：</b>古典教材や本格的な文学作品を読み、自分の考えを深めていきましょう。環境や平和などの社会的な課題についてもクラスで話し、意見文を書きます。予習の音読が大切です。努力しましょう。</p> <p><b>中学2年：</b>いろいろな文章に触れ、言葉の一つ一つの重みや言葉の豊かさを感じてほしいです。古文や漢文を朗読・暗唱して、それぞれの文体のもつ調子やリズムを味わいましょう。文学作品を読み、自分自身について考える、そんな一年にしましょう。</p>	

担任氏名	Y
趣味	料理、茶道
<p><b>ひと言：</b> 子どもたちと共に学び考え一つ一つ「できる」という喜びを増やしていきたいと思っています。よろしくお祈りします。</p> <p><b>全員に：</b>自分の好きな本を見つけてください。読書が好きになると自分の世界も広がります。好きな本を見つけたら、先生に教えてください。</p> <p><b>国際部：</b>音読をがんばりましょう。そして、毎日、一行でもいいので文を書きましょう。好きな本の一行でもいいです。みなさんの日記を楽しみにしています。</p> <p><b>中学1年1組：</b>中学生活のスタートです。「学問」という言葉の中には、学習することと質問することという言葉が入っていると学んだことがあります。授業に臨む前にしっかりと予習をし、わからないことは、どんどん質問をしてください。学ぶことを一緒に楽しんでいきましょう。</p>	

担任氏名	A
趣味	旅行、インターネット、読書
<p><b>ひと言</b>：2月よりみなさんとこの学校で同じ時間を過ごすことになり、大変光栄です。どうぞよろしくお願いいたします</p> <p><b>全員に</b>：学問に王道なし。学問をするのに簡単な方法はない、という意味です。はじめはむずかしかったりくじけそうになったりするかもしれませんが、しかし、基礎から時間をかけて勉強することで必ず道は開けます。一緒に頑張っていきましょう。</p> <p><b>中学1年2組（代行）</b>：週に一度の皆さんとの授業、とても楽しみです。わからないときなどは遠慮せず、なんでもきいてください。皆さんの力になれることが何より嬉しいです。</p>	

担任氏名	N
趣味	読書、バドミントン、ソフトボール（スローピッチ）
<p><b>ひと言</b>：今年もさまざまな国語の教材をもとに、子どもたちといっしょに考えていきたいです。そして、一人一人の国語力が伸びるよう支援していきます。</p> <p><b>全員に</b>：本校の児童・生徒は、2か国語以上の言語を使い分けて生活しています。補習校は、日本語で話す場であると自覚し、学校では思う存分日本語で話し、日本語を磨きましょう。音読、読書に毎日少しずつ取り組むことで漢字が読めるようになります。語彙が少ない、表現方法が足りないと思えば、本や教科書や辞書の言葉を使って書けばよいのです。すぐに試してみてください。</p> <p><b>中学3年2組</b>：言葉の微妙な意味を理解しながら、作品の全体像を理解し、さまざまな言葉を自分のものにしていきましょう。活字を通して奥行きのある世界を体験し、感性を養いながら自分の考えを広げたり深めたりし、文章で表現することを積み重ねます。楽しみです。</p>	

事務氏名	D
趣味	書道、水泳、美術鑑賞
<p><b>ひと言</b>：先生方や子供達の生き活きとした姿を見ていると自分も皆さんのサポートを頑張ろうという気持ちになります。皆さんと一緒に勉強させていただいております。よろしくお願いいたします。</p> <p><b>全員に</b>：9時から15時ごろまでは職員室にいますので、お気軽にお声をおかけください。</p>	

氏名	H
趣味	嵐を鑑賞する
<p><b>ひと言</b>：学校運営委員会の目となり、耳となり、手となり、足となり、皆さまのサポートが出来るよう、今年度も一年間微力ながら全力投球で頑張ります。平日に勤務しています。なにかあれば気軽に声をおかけください。</p>	

